

令和 7 年 4 月 23 日

西日本高速道路株式会社

E78 東九州自動車道(隼人道路) 隼人東IC^{はやと}～隼人西IC^{はやとひがし}の4車線化工事が 令和 7 年 6 月 15 日(日曜)に完成します

NEXCO西日本九州支社(福岡市博多区、支社長:加治 英希)が工事を進めております、E78 東九州自動車道(隼人道路) 隼人東インターチェンジ(IC^{はやとひがし})～隼人西IC^{はやとにし}【延長:3.7km】の4車線化工事が令和 7 年 6 月 15 日(日曜)15時に完成します。

引き続き、4車線化工事を進めてまいりますので、高速道路をご利用のお客さまおよび沿道にお住まいの皆さまには、ご不便、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

1. 完成区間及び完成日時

- 1) 区 間: E78 東九州自動車道(隼人道路) 隼人東IC^{はやとひがし}～隼人西IC^{はやとにし}
- 2) 所 在 地: 鹿児島県霧島市隼人町住吉^{きりしましはやとちようすみよし}～鹿児島県霧島市隼人町小浜^{きりしましはやとちようおはま}
- 3) 完成日時: 令和 7 年 6 月 15 日(日曜) 15 時
- 4) 延 長: 3.7km

2. 完成式典について

- 1) 日 時: 令和7年6月15日(日曜)10時～(受付9時～)
- 2) 会 場: 霧島市隼人農村環境改善センター[別紙1参照]
- 3) 主 催: 西日本高速道路株式会社
- 4) 内 容: 来賓祝辞、テープカット等

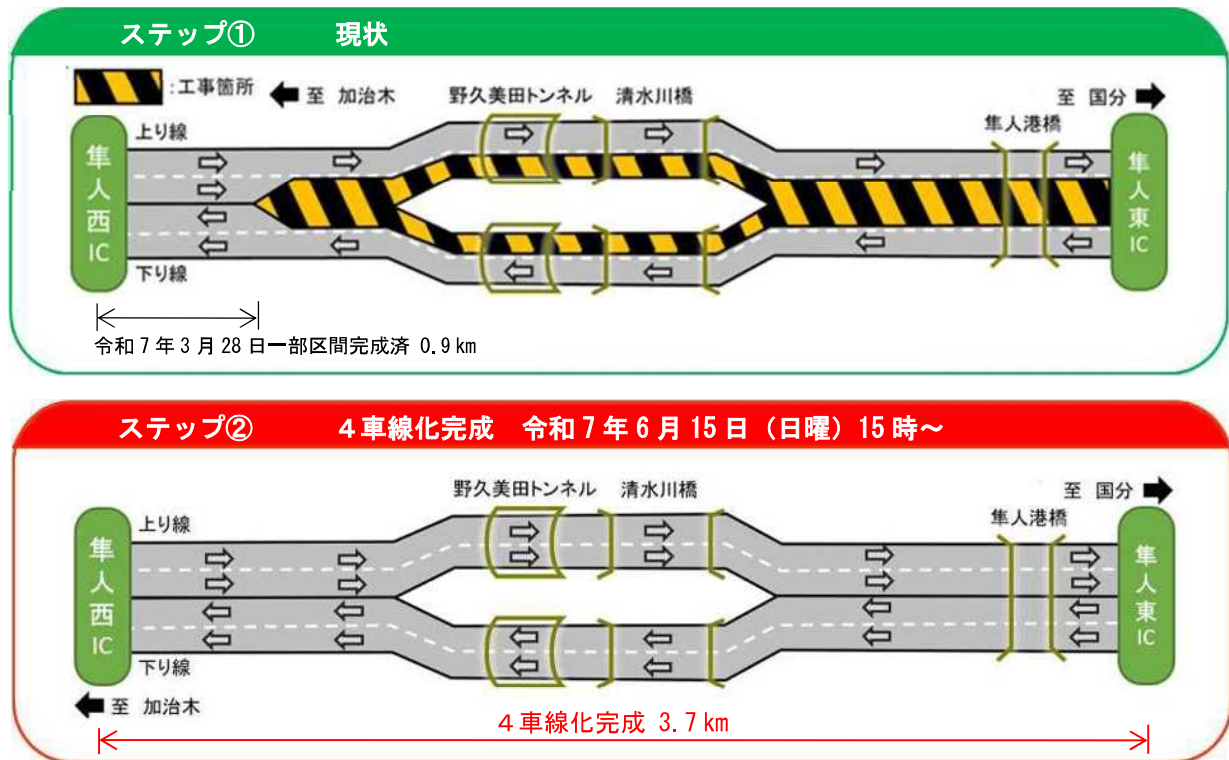
※当日は一般の方は参加できません。

※報道関係者の皆様におかれましては、別紙2「送信票」による事前申込をお願いします。

3. 位置図



4. 完成までのステップ図



5. 4車線化による整備効果

E78 東九州自動車道(隼人道路)隼人東 IC～加治木 IC の4車線化により以下の整備効果が期待できます。
(詳しくは添付資料をご覧ください)

- ・ さらなる安全性の向上
- ・ 災害時のリダンダンシー機能強化
- ・ 救急医療活動の支援・地域産業の活性化

添付資料

このうち、隼人東IC～隼人西IC間3.7kmの4車線化工事が、この度完成します。4車線の交通運用開始に伴い、安全性・走行性の向上、災害時の代替機能の強化など地域の発展に貢献すると期待されます。

(鹿児島県霧島市隼人町住吉 ～ 鹿児島県姶良市加治木町反土)

(鹿児島県霧島市隼人町住吉 ～ 鹿児島県霧島市隼人町^{おはま}小浜)

■さらなる安全性の向上

- 対面通行による暫定2車線区間は、4車線区間に比べて、交通事故が発生した場合、死亡事故となる割合が高くなっています。
- 4車線化により、中央分離帯を設置し上下線が分離されることで、対向車線への飛び出しを防止し、安全性が向上することが期待されます。

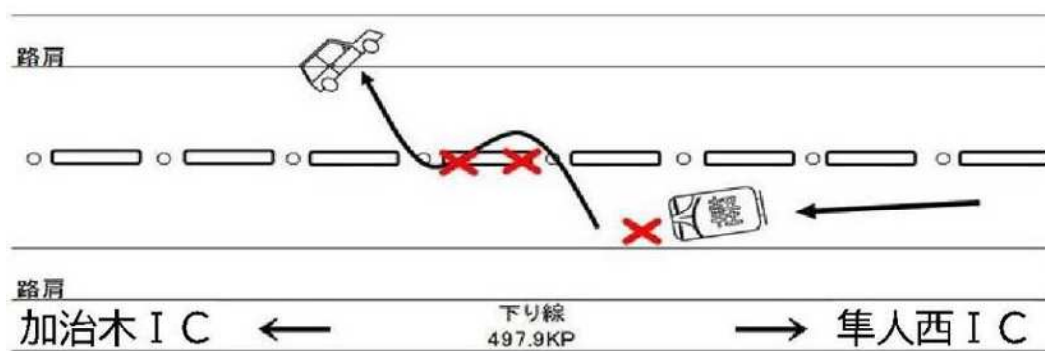
●交通事故による通行止め事例

発生日) 令和3年4月22日(木曜)

発生場所) 隼人西IC～加治木IC

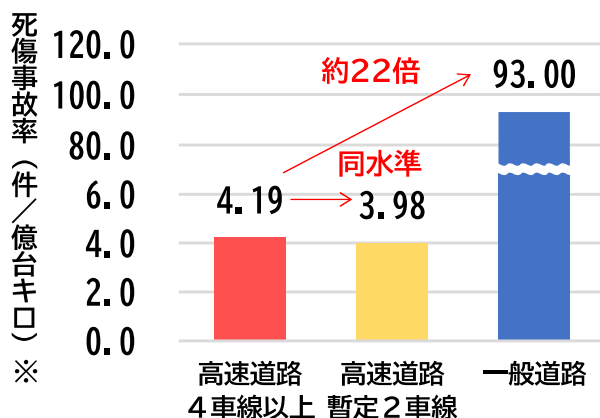
事故概要) 隼人西から加治木方面へ進行中の車両が、ハンドル操作を誤り対向車線へ突破したもの

1時間34分の通行止め



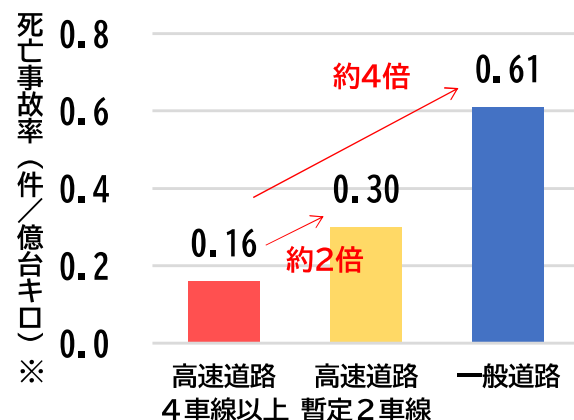
●暫定2車線と4車線以上の事故率

<死傷事故率>



※高速道路: 高速自動車国道(有料)(H25)
一般道路: H25

<死亡事故率>



資料: 道路分科会第13回事業評価部会(H28.3.10)

4車線化により上下線を分離することで、
対向車線への飛び出し防止など安全性が向上

■災害時のリダンダンシー機能強化

- 異常降雨によるのり面崩壊等の災害時において、対面通行となる暫定2車線区間では、復旧工事がすべて終わらなければ通行する車線を確保することが困難なことから、通行止めが長時間必要になります。
- 4車線以上の区間では、被災した側の車線の復旧工事を行いながら、同時に反対側の車線を対面通行運用するなど、車線を有効に活用することで、災害時の迅速な交通確保などが可能となります。

《暫定2車線区間の災害復旧事例》

区間： E10 東九州自動車道
椎田南IC～豊前IC

概要： 平成30年7月豪雨 のり面崩壊



暫定2車線区間は、復旧作業が終わらないと交通確保が困難



全面通行止め: 約1か月間

《4車線区間の災害復旧事例》

区間： E3 九州自動車道

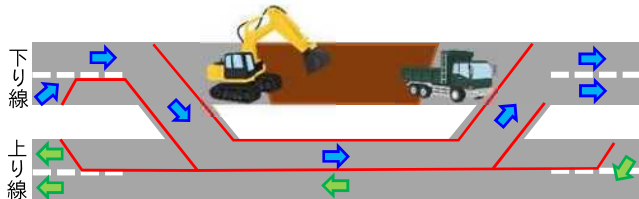
溝辺鹿兒島空港IC～加治木JCT

概要： 令和元年7月九州豪雨 のり面崩壊



※上り線を対面通行で運用し、復旧作業を実施

4車線のうち、2車線を復旧作業の施工ヤードとして利用し、早期に交通を確保



＜対面通行＞
（上り線）（下り線）

＜復旧作業ヤード＞



全面通行止め: 約2日間

■救急医療活動の支援・地域産業の活性化

(1)救急医療活動の支援

- 沿線地域の消防署においては、管外への救急搬送および転院搬送時に高速道路を利用して、その実績は年間700人以上になります。
- 4車線化により、搬送時間の短縮が図られることで、救急搬送時のリスク低減が期待されます。

◆霧島市内・始良市内から管外への搬送ルート



＜第三次救急医療機関への搬送時間＞



※整備前 | 平常時: 昼間12時間平均旅行速度で算出
 整備前 | 渋滞時: 単人道路は混雑時旅行速度、その他は昼間12時間平均旅行速度で算出
 整備後: 単人道路は設計速度(80km/h)、その他は昼間12時間平均旅行速度で算出
 資料: 令和3年度全国道路・街路交通情勢調査

霧島市東部から始良・鹿児島市内の病院へ搬送する際に単人道路を年間500回以上利用しています。2車線区間では、渋滞・事故があれば搬送に遅れることがあるので、4車線化によりこうしたリスクが軽減することを期待しています。

資料: 霧島市消防局ヒアリング(R4.7)

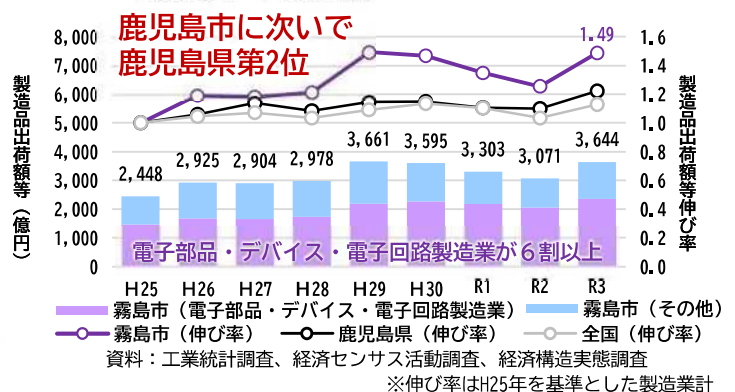
(2)地域産業の活性化

- 霧島市の製造品出荷額等は、鹿児島県第2位の約3,640億円にのぼり、平成25年以降の伸び率は全国平均を上回っています。
- 4車線化により、定時性が確保されることで輸送効率の向上などが図られ、電子部品・デバイス・電子回路製造業をはじめとする地域産業の活性化が期待されます。

◆霧島市の電子デバイス事業所の立地状況



＜霧島市の製造品出荷額等の推移＞



近年、半導体関連分野等の製造・出荷が好調で、電子部品・デバイス・電子回路製造業や運輸業者から立地に関する問合せが増加しています。単人道路が4車線化されることで原材料の調達や出荷ルートの時間短縮による経済効果や産業振興を期待しています。

資料: 霧島市商工振興課ヒアリング(R4.9)

※図中の輸送経路は、事業所ヒアリング結果による高速道路の利用経路

別紙 1

-
- 4車線化事業区間7.3km
- 4車線化事業中区間7.1km
- 令和4年11月30日 今回完成区間
- 完成済
- 凡例
- 事業中区間
 - 供用中



<報道関係者の皆様へ>

取材をご希望の場合は、令和7年5月23日(金曜)17時までに本用紙「送信票」に必要事項を記載のうえ、ファックスにてお申込みください。

令和7年 月 日

送信票

国道10号 隼人道路 隼人東IC～加治木IC 4車線化工事完成式
【令和7年6月15日(日曜)10時00分～】

送 信 先 西日本高速道路 九州支社 広報課 宛
FAX番号 092-260-6118

会社名	
お名前	※代表者さまのお名前のみで結構です。
人数 (台数)	名 (車 台)
連絡先	TEL () FAX () E-mail ()

- お申込みいただいた各社に「車両駐車証」をお送りします。
- 駐車場は、式典会場に用意しております。お車でお越しの際には、現地係員の案内に従い駐車場をご利用ください。なお、お送りした「車両駐車証」を必ず車内のダッシュボードに提示してご来場ください。「車両駐車証」の提示がない場合、入場をお断りすることがあります。
- 駐車場には限りがあるため、各社1台での入場にご協力をお願いします。
- 受付は、式典会場入り口付近にて行いますので、受付時間内にお済ませください。
- 各社で腕章をご用意のうえ、会場では必ず着用ください。
- 当日の出席者などに関する情報、その他取材に関することは、当日の「報道受付」で係員にお尋ねください。